

国際婦人年には 国際的にも 国内でも 各種の記念行事が行われます

国連は――

シンボルマークの決定 国際婦人年世界会議（6月19日～7月2日メキシコシティ）の開催 国連切手の発行や映画を作成するほか 国連総会などの国際会議へ国際婦人年のテーマに関連した議題を提出することとしています

国内では――

政府が主催する国際婦人年中央記念行事（11月 東京）内外有識者による巡回講演 その他全国各地で討論会 研修会の開催 国際婦人年記念切手の発行（6月23日）などが行われます。

民間でも 記念バッジの発行をはじめ 婦人団体等が主催する大会 記念集会 研究会等の開催 国際交流 相談事業 研究調査活動などが活発に展開されます

国際婦人年意見募集

1975年の国際婦人年を記念して 男女の平等と婦人の社会参加をすすめるために 広く各層より意見を募集します ふるってご応募下さい

○課題 1. 男女平等のために 2. 婦人の社会参加のために

上の課題より1つを選び、次のことについて具体的に述べる

- ・身のまわりの男女差別や不合理 婦人の社会参加を阻んでいるものについて あなたの体験やあなたが感じていること
- ・上の課題について あなたがやっていること やりたいこと やってほしいこと

○応募資格 満18歳以上の男女

○応募枚数 400字詰原稿用紙4枚以内
（住所 氏名（ふりがな） 性別）
（年齢 職業を明記のこと）

○募集期限 昭和50年7月31日

- ・入選文をまとめ 国際婦人年意見集を刊行する
- ・入選者には記念品を贈る他 若干名を国際婦人年中央記念行事（11月 東京）沖縄国際海洋博覧会訪問旅行に招待する

意見送付及び意見募集についての問い合わせは下記へ

1975 国際婦人年

男女平等と社会参加



労働省婦人少年局

リーフレット No.137

国連は1975年を

「国際婦人年」と決めました

- 国連は 1945年以来 男女の平等と婦人の社会参加をすすめるために努力してきました
- そして この30年間 世界中で法制上の男女平等は大いに進みましたが 実際面の進歩は遅れています
- いま 世界は多くの問題をかかえ 婦人が男子と平等の立場で あらゆる分野に参加することが必要とされています
- 国連は 今年 1975年を「国際婦人年」と定め この年の目標にむかって 男性女性すべての人が 努力するよう呼びかけています

国際婦人年の目標は

平等・発展・平和

です

平等……政策決定への婦人の参加など 男女平等の促進

発展……婦人の能力開発と経済 社会 文化の発展への婦人の参加

平和……国際友好と協力への婦人の貢献

（このシンボルマークは 平和の象徴である鳩と生物学上の女性記号(♀)および数学の等位記号(=)をデザイン化したもので デザイナーは米国のヴァレリー ペティス女史です）

国際婦人年に参加するために

（あなたにできること）

- 婦人の生活をみなおし その役割について考える
- 生活の中の男女差別をなくすよう努力する
- 婦人年に関する報道や番組に注目する
- 婦人年の催しにすすんで参加する

（団体やグループでできること）

- 婦人年を ポスター パンフレット 機関紙などでPRする
- 婦人年の話題を 新聞やテレビに提供する
- 記念講演会 講座 コンテストなどを実施する
- 政治 経済 文化 科学 芸術 スポーツなど あらゆる分野の婦人の業績発表の機会をつくる
- 婦人の地位向上に関する研究や調査を実施する
- 大会や集会で 婦人年の目標を議題に入れる
- 団体としてのメッセージを発表する